香川県作業療法士会　御中　　令和６年１月19日

日本災害リハビリテーション支援協会(JRAT)
代表　栗原　正紀
香川県災害リハビリテーション推進協議会（香川 JRAT）
代表　植木　昭彦

令和６年能登半島地震による JRAT 活動への派遣について（お願い）

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は本協会活動に深いご理解とご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。

令和６年能登半島地震によって、特に石川県では津波も伴い、甚大な被害がでており、多数の死亡者のみならず、人口の 50%以上が避難生活を余儀なくされている地区もあり、未だ避難所の全容が掴めていない状態です。

私共、日本災害リハビリテーション支援協会（JRAT）では１月４日に東京都内（日本リハビリテーション病院・施設協会事務局隣）に中央対策本部を開設、且つ石川 JRAT による災害対策本部が金沢医科大学に立ち上がり、支援活動を進めています。

このたび、石川県は石川 JRAT との協定を締結し、正式に現地派遣の支援要請が JRAT 宛に出されました。このため先日、各県に於きます JRAT 組織（地域 JRAT）代表者等へ全国規模で支援派遣を行うことを発信し、支援チームの登録・派遣をお願いしたところです。

つきましては、貴機関職員の JRAT 活動参加に格段のご配慮を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

なお、本支援活動は、石川県と石川 JRAT との協定に基づいたものであり、災害救助法が適応されることになります。

謹白

記

■活動場所：石川県被災地域（主に避難所等）

■派遣期間：天候や道路事情等により制限されますが、現地にて早朝から夕方まで３日以上継続での活動が必要。活動前後の移動も含み５日程度の派遣を予定。

■業務内容：JRAT 現地対策本部支援業務および避難所支援業務

■問い合わせ先：香川 JRAT 事務局　担当：山上　勢太
電話：087-833-2330　　メール：s-yamagami@kagawa.coop

■支援派遣者必要事項：普通自動車運転が可能であること。
同一職場２名以上で参加すること。
事前に災害研修動画の視聴を行うこと。

過去の震災災害よりも長期的な支援が必要になると思われます。積雪の可能性が低い春以降の支援もご検討下さい。

以上